

健康安心イノベーションプログラム

【平成21年度予算額：130.0億円】

※各プロジェクト毎の予算額は、21年度予算（20年度予算）【20年度補正予算】

背景

創薬・診断シーズ探索 > ターゲットの絞込 > 化合物の探索・評価 > 前臨床 > 民間等による臨床開発

目的

創薬・診断技術開発の推進

機能性RNA
プロジェクト
8.0億円(8.2億円)

ゲノム創薬加速化支援
バイオ基盤技術開発
28.0億円(28.0億円)

幹細胞産業応用促進技術開発
10.0億円(新規)【10.0億円】

新機能抗体創製
技術開発
9.0億円(10.0億円)

基礎研究から臨床への
橋渡し促進技術開発
33.0億円(26.0億円)
(うち、創薬、
診断技術)

革新的医薬

糖鎖機能活用
技術開発
9.5億円(10.0億円)

個別化医療の実現
のための技術融合
バイオ診断技術開発
3.4億円(3.4億円)

診断ツール

制度
・基盤

- ・バイオ事業化に伴う生命倫理問題等に関する研究 0.3億(0.4億円)
- ・バイオインダストリー安全対策調査 0.4億円(0.6億円)
- ・統合データベースプロジェクト 0.7億円(0.7億円)

ベンチャー育成
臨床機関との一体的取組
治療環境の整備
厚労・文科・経産の連携

要素技術開発 > プロトタイプ試作 > 前臨床 > 臨床研究

健康寿命の延伸

QOLの向上

新規産業の創出・国際競争力の強化

国民が健康で安心して暮らせる社会の実現

医療機器・再生医療等
技術開発の推進

分子イメージング機器
研究開発プロジェクト※
8.3億円(9.6億円)

次世代DDS型悪性腫瘍
治療システム研究開発※
4.3億円(4.6億円)

インテリジェント手術
機器研究開発
プロジェクト 6.0億円
(6.0億円)【2.0億円】

基礎研究から臨床への
橋渡し促進技術開発
33.0億円(26.0億円)
(再掲)
(うち診断技術、治療機器、
再生・細胞医療技術)

医療機器

再生医療評価
研究開発事業
7.5億円(7.5億円)

福祉用具実用化
開発推進事業
1.0億円(1.1億円)

再生医療
(福祉機器
含む)

基礎研究 > 応用研究（前臨床含む） > 臨床研究

制度
・基盤

- ・医療機器開発ガイドライン策定事業 0.5億円(0.6億円)
- ・福祉機器情報収集・分析・提供事業 0.2億円(0.2億円)

※分子イメージング、DDSについては、
薬剤開発を含む。